

人とつながる 豊かな心を育む 未来にひろがる はむらの学び

はむらの 教育



▲市公式サイト



海東 朝美 委員

子供は、未来。激変する社会変革を見据え、未来を支える子供たちと一緒に、市民総出で学びをつなぎ合う元年です。人と人がつながり、多様な他者と協働しながら思いがにつながるものが、これからの羽村を創ります。
「今と未来のつなぎ屋」として羽村の教育の推進に力を尽くしていきたいと思っています。



永井 英義 委員

昨年は、未曾有の円安や物価高騰、混沌とする世界情勢など、近年まれに見る難しい年でした。
そんな中で、「温故知新」が重要であると考えます。進化したAIなどの先進の知恵を駆使して過去を読み解き、理解することで困難を解決し、全ての人にとって優しい一年となることを心から願っています。



塩田 真紀子 委員

昨年は、いろいろなところで対面形式や行事、各種活動が戻ってきました。物事や人が動き出したこの機会に、新たな学習を始めたい・深めたいと思う方々がその一歩を踏み出し自己実現できるようなサポートに尽力してまいります。



羽村 章 教育長職務代理者

新型コロナウイルスの脅威から脱して、多くの制約から解放された新年になりました。大きな出来事があるのが辰年の特徴といわれています。
羽村市では、今年から全ての小・中学校がコミュニティ・スクールとなります。また、少子化に対応した小・中学校の在り方も継続的に検討されます。
辰のごとく大きく舞い上がる年になりますように。



儘田 文雄 教育長

人はなぜ、学び続けるのでしょうか。
この問いを前にして脳裏に浮かぶのは「自己実現」という用語です。私は、「自己実現」を「自らの可能性を発揮しながら生きる」と捉えています。自分の可能性を発揮し続けるには、人生の折々に自ら選択・決定した学びを継続することが重要です。
今年も教育委員会は、市民の皆様の生涯学習の充実に向け、全力で取り組んでまいります。

新年を迎えて

～教育委員会委員から～

人とつながる 豊かな心を育む
未来にひろがる はむらの学び

No. 101

令和6年(2024)
1月1日発行

特集 多様なニーズに応じた教育支援

全ての子供が健やかに成長することができるよう、子供の成長段階に応じた支援の充実に取り組みます。このため、子供たちの発達状況に応じて、ふさわしい教育ができるように環境整備を進めています。

「はばたきファイル」の活用

「はばたきファイル」は、子供たちが健やかに成長するために、保護者と様々な機関が連携・協力して支援できるように、子供の様子や健康面の情報、これまで受けてきた支援の内容などを記録するものです。こうした情報を基に、子供を応援する大人たちが共通理解し、一貫した指導・支援ができるように活用します。

記載項目例

- 発達の経過
- 成長の様子
- 健診の記録
- 支援の中での配慮や工夫
- からだの状態
- その他
- 相談履歴



なお、「はばたきファイル」は、障害の有無に関わらず活用します。今までの成長の過程や相談履歴をはじめ、お子さまの良さや気になっていることなどを記載することができます。

特に、幼稚園・保育園等から小学校に入学するときや、中学校に進学するときなどには、指導・支援の引継ぎに効果的に活用されています。



特別支援教育コーディネーター

各学校には、特別支援教育に関する校内における中心的な役割を担う「特別支援教育コーディネーター」がいます。

具体的には、校内の関係者での指導や支援、環境調整だけではなく、必要に応じて、福祉や医療機関などの関係機関との連絡調整や保護者との窓口としてお話を伺う職務を行っています。



【問合せ】 教育支援課特別支援教育係(内線359)

羽村市立学校に設置されている特別支援学級(固定学級)

●特別支援学級(知的障害)

地域社会の中で自立して生活が送れるよう、自分で考える力や豊かな心を育てるために体験を大切にしながらきめ細やかな指導・支援を行います。

【設置状況】

羽村西小学校(くすのき学級)
栄小学校(くぬぎ学級)
武蔵野小学校(むさしの学級)
羽村第一中学校(8組)
羽村第三中学校(E組)

●特別支援学級(自閉症・情緒障害)

情緒の安定を図り、円滑に集団に適応していくことができるように、児童・生徒の障害の特性や状況に応じた指導を行い、個々の能力や才能(スキル)を伸ばす視点に立ち、心身の調和的発達の基盤を培う指導・支援を行います。

【設置状況】

松林小学校(まつのご学級)
羽村第三中学校(F組)



羽村市立学校全校に設置している特別支援教室(はばたき教室)

通常の学級での学習におおむね参加でき、知的障害を伴わない発達障害(自閉症、情緒障害、学習障害、注意欠陥多動性障害)のため、一部特別な指導・支援を必要とする児童・生徒に対し、障害の状況に応じて以下のような「自立活動」の指導・支援を行います。

★自分に合った学習方法を習得し、その方法を用いて、苦手な学習内容に取り組めるようにするための指導

◆音読が苦手である。
◆板書をノートに書くことが苦手である。
◆計算が苦手である。

例3

★必要な情報を精選するなどの配慮の中で、いくつかの情報から必要なものに焦点化する指導
★順番に人の話を聞くなど、ルールに従って行動できるようにする指導

例2

◆集中力を保つことが難しい。
◆授業中に席を離れてしまう。
◆忘れ物が多い。

◆友達とコミュニケーションがうまく図れない。
◆相手の立場になって考えることが難しい。

例1

★ロールプレイ等で、適切な会話ができるようにするための指導
★物語を読んで、登場人物の気持ちを考えるなどの指導

都立特別支援学校

特別支援学校とは、障害のある幼児・児童・生徒の将来の自立に向け、手厚く、きめ細やかな教育を行う学校です。東京都が設置しており、幼稚園から高等学校に相当する年齢段階の教育を、特別支援学校のそれぞれ幼稚部・小学部・中学部・高等部で行うとともに、学習上又は生活上の困難を改善・克服するための「自立活動」を実施しています。

視覚障害	八王子盲学校
聴覚障害	立川学園
知的障害	羽村特別支援学校
肢体不自由	あきる野学園
病弱	光明学園

※都立の特別支援学校のほかに、国立大学附属や私立の学校もあります。

ハーモニースクール・はむら
(適応指導教室)

「ハーモニースクール・はむら」は、心理的な要因など何らかの理由により、学校へ行きたくても行けない児童・生徒を対象に、学校復帰や学びの継続の支援をする教室です。

ここでは、自学自習を基本とした学習指導や、体験的活動などを通して「子供たちの居場所づくり」と「社会的自立に向けた支援」を行っています。

【電話】554-1331

教育相談室

「教育相談室」は、悩みごとを持つお子さん自身や、お子さんの家庭教育についての悩みをお持ちの保護者に、心理職の相談員と一緒に考え、話し合い、解決の糸口を探すお手伝いをします。

【電話】554-1223

ハーモニースクール・はむらと教育相談室は、同じ敷地内にあります。

「プリモホール ゆとろぎ」から

国際理解講座

「実は知らない日本とトルコの深い絆〜親日国トルコを知ろう〜」

2024年で日本とトルコの国交樹立から百周年を迎えます。オスマン帝国時代から続くトルコとの絆の物語と共に、トルコについて学びましょう。

日時：1月20日(土)午後1時30分〜午後3時30分

会場：ゆとろぎ講座室1

定員：50人(申込順)

参加費：無料

講師：三沢伸生さん

(東洋大学社会学部 教授)



▲申込みはこちらから

国立音楽大学連携

オペラ・ガラコンサート

国立音楽大学教員と卒業生によるオペラの名曲をお楽しみください。

日時：2月4日(日)午後2時〜(午後1時30分開場)

会場：ゆとろぎ大ホール

定員：854人(全席指定)

チケット：一般1,000円、高校生以下500円(未就学児入場不可)

プレイガイド：---

【窓口販売】ゆとろぎ、S&Dスポーツアリーナ羽村(スポーツセンター)、西多摩

新聞社チケットサービス

「インターネット販売」ゆとろぎオンラインチケット、カンフェティ



▲ゆとろぎオンラインチケット



▲カンフェティ

NHK主催展覧会

建立900年

特別展

「中尊寺金色堂」関連文化講演会

国宝・中尊寺金色堂は東北地方現存最古の建造物で、内外を金色に飾り、装飾が施された絢爛豪華な姿が特徴で、世界遺産に登録される平泉の文化遺産のシンボルにもなっています。同展は東京国立博物館にて1月23日(火)〜4月14日(日)に公開され、その関連文化講演会をゆとろぎで開催します。

日時：2月12日(月・休)午後2時〜

会場：ゆとろぎ小ホール

定員：252人

入場券：(市内)1月16日(火)午前9時〜、

(市外)1月23日(火)午前9時〜配布開始

直接ゆとろぎ窓口へお越しください。

(お一人様3枚まで)

※講演会に入場された方には、当日、同



▲「羽村の祭ばやし保存連合会」活動の様子

羽村の祭ばやし保存連合会
設立40周年記念公演

展覧会の招待券をお渡しします。
(お一人様1枚)
講師：児島大輔さん(東京国立博物館 東洋室 主任研究員)

羽村市無形民俗文化財に指定されている市内各地域の祭囃子

「羽村の祭ばやし保存連合会」の設立40周年記念公演を開催します。各保存会がそれぞれの地域に伝わってきた郷土の心を「祭」とは違った雰囲気でお届けします。

日時：2月11日(日)午後1時〜(午後0時30分開場)

会場：ゆとろぎ大ホール

定員：668人(全席自由)

入場料：無料

(直接会場へお越しください。)

ゆとろぎ
第2・第4駐車場が
廃止となります。

利用者の皆様には御不便をおかけしまして、大変申し訳ございません。

駐車場の満車が見込まれる際には、付近の公共施設駐車場を御案内します。

引き続き、公共交通機関の御利用に御協力ください。

御理解のほど、よろしくお願いいたします。



【問合せ】生涯学習推進課(ゆとろぎ内)

☎570-0707

「プリモライブラリーはむら(図書館)」から

蔵書点検による休館のお知らせ

図書館は、蔵書点検に伴い、2月27日(火)から3月7日(木)までの間、休館します。

利用者の皆様には御不便をおかけします。何とぞ御理解・御協力のほどお願いします。

詳細については、「広報はむら1月15日号」を御覧ください。

蔵書点検ってなあに？

蔵書点検では、図書館に所蔵している図書や雑誌などの資料が正しい場所に置かれているか、行方が分からなくなっている資料がないかなど、一斉に点検を行います。



▲汚れのひどい本、水に濡れて波打った本、ページが破れてしまった本などの確認もしています。



▲職員が手に持っている機械で本のバーコードを読み取り、資料をカウントします。

※蔵書点検前に本などを借りると…

返却日が通常の2週間より長くなります。蔵書点検期間中は、本館及び小作台図書室は休館します。本がゆっくり読めるチャンスです。2月25日(日)までに、たくさん本などを借りに来てください。

「郷土博物館」から

もっと知りたい！

旧下田家住宅のこと④

旧下田家住宅(国指定重要有形民俗文化財)について、12月から1月頃に行われていた年中行事の一部を紹介します。

●モチツキ

新年を迎える準備として、12月27日から30日に臼と杵でモチをついたそつです。12月29日と31日は、それぞれ「九日モチ」、「一夜モチ」になるとしてモチツキを避けました。モチの材料は米や粟です。

多い時には一石(約150kg)以上もモチをついたので、午前2時から準備を始めて午後3時頃までかかりました。

ついたモチは、家族で食べたり、神様へのお供え物にしたりしました。

●オメーダマ(繭玉)

うるち米を洗ってから石臼で挽いて粉にしておき、1月13日に団子を作りました。この団子のことをオメーダマといい、ミカンと一緒にツゲの木やウメの木の枝に刺したものを、石臼や一斗甕に挿して床の間の前に飾ります。

この飾りは、養蚕農家とその年の繭の豊作を願って飾ったもので、一緒に養蚕の神様が描かれた掛軸も飾りました。

●蚕日待

1月23日に養蚕農家の女性達が当番になった家に朝から集まって養蚕の神様を祭り、飲食をする行事です。

養蚕の神様が描かれた掛軸を床の間に飾ったほか、団子や煮物、豆腐の汁物を作って食べたり、百人一首をして遊んだりしたそうです。

蚕日待は2月と3月にもありましたが、何日に行うかは、当番となった家の都合で決められました。



▶養蚕の神様が描かれた掛軸



【問合せ】 図書館

☎ 554-2280

【問合せ】 郷土博物館

☎ 558-2561

心と体が鍛えられる! 弓道の魅力

弓道とは和弓を引き、矢を的にあてる一連の所作を通し、心身を鍛錬する日本の武道です。技術だけでなく、集中力・礼儀なども重要視されるため、人間性の向上につながります。

弓道場はJR小作駅西口から徒歩12分ほどの場所に位置し、施設は白と黒を基調とした外観で、場内は広い空間を備えた射場や審判席のほか、会議室などもあります。射位からのまでは28mあり、射場は5人立ちとなっています。



▲弓道場の様子

初心者弓道教室

羽村市弓道会指導の下、年に2回、春と秋に初心者向けの体験教室を行っています。内容は、基本姿勢、入退場までの所作、射技の練習及び弓具の取扱いとなります。令和5年9月から10月に秋季初心者弓道教室が開催され、体験者の半数以上がその後も続けています。

教室の募集は、「広報はむら」でお知らせします。興味を持った方は、ぜひ参加してください。

また、1月1日(月・元日)から、動画サイト「テレビはむら 新春特別番組」にて、弓道場の様子を配信します。ぜひ御覧ください。



▲初心者弓道教室の様子

【問合せ】スポーツ推進課(S&Dスポーツアリーナ羽村内) ☎555-0033

各種奨学金制度の御案内

高等学校や大学等の入学金や授業料などに係る制度を御利用ください。手続きに時間がかかる場合があります。早めに相談・申込みをお願いします。

制度	対象			貸付(助成)金額	申込期間	問合先
	大学	専門学校	高等学校			
羽村市入学金融資制度 ※1	○	○	○	利子等を全額補助	随時	羽村市生涯学習部生涯学習総務課 042-555-1111 内線 354
東京都育英資金		○	○	18,000円～(貸付月額)	随時	(公財) 東京都私学財団 03-5206-7929
高等学校等就学支援金			○	118,800円～(年額支給)	入学先の学校が指定する日までに学校を通じて申し込んでください。	【都立】東京都教育庁都立学校教育課 03-5320-7862 【私立】東京都私学就学支援金センター 03-5227-1255
私立高等学校等授業料軽減助成金			○	～475,000円(年額助成)		東京都私学就学支援金センター 03-5206-7925
私立高等学校等入学支度金貸付制度			○	250,000円(入学時貸付)		(公財) 東京都私学財団 03-5206-7926
東京都母子及び父子福祉資金(修学資金)	○	○	○	27,000円～(貸付月額)	随時	羽村市子ども家庭部子育て相談課 042-555-1111 内線 239
東京都受験生チャレンジ支援貸付事業(塾代・受験料)	○	○	○	～200,000円(返済免除あり)	随時	(社) 羽村市社会福祉協議会 042-554-0304
生活福祉資金教育支援資金教育支援費(授業料等)	○	○	○	～97,500円(貸付月額)	随時	(社) 羽村市社会福祉協議会 042-554-0304
生活福祉資金教育支援資金就学支度費(入学金)	○	○	○	500,000円(貸付限度額)	随時	(社) 羽村市社会福祉協議会 042-554-0304
日本学生支援機構奨学金(旧日本育英会)	○	○		直接問い合わせてください。	随時	日本学生支援機構(奨学事業部) 0570-666-301
国の教育ローン	○	○	○	3,500,000円(貸付限度額)	随時	日本政策金融公庫(教育ローンコールセンター) 0570-008656
交通遺児育英会奨学金	○	○	○	20,000円～(貸付月額)	直接問い合わせてください。	(公財) 交通遺児育英会 0120-52-1286 または 03-3556-0773
あしなが奨学金	○	○	○	30,000円～(貸付月額)		あしなが育英会 0120-77-8565 または 03-3221-0888

市公式サイトでも案内しています



▲各種奨学金制度



▲入学資金融資制度

※1 入学資金融資制度とは…

高等学校等に入学する児童等の保護者が入学の際に要する資金の調達に困難な場合、入学資金等の融資を市内の金融機関にあっせんし、その融資に対する利息等を全額補助する制度です。

【問合せ】生涯学習総務課総務係(内線354)

令和5年度

学校給食に関する ポスターコンクール審査結果

羽村・瑞穂地区学校給食組合では、学校給食や食について広く啓発を図るため、ポスターコンクールを実施しています。（共催：公益財団法人東京都学校給食会）

今年度は羽村市・瑞穂町の小・中学校に在学する児童・生徒から651名の応募がありました。審査の結果、最優秀賞4点（羽村市から2点、瑞穂町から2点）、優秀賞4点（羽村市から4点）、入賞21点（羽村市から13点、瑞穂町から8点）合計29点が決定しました。

最優秀賞作品を提示した給食配送車が、羽村市および瑞穂町内を走ります。ぜひ、御覧ください。

最優秀賞作品紹介【敬称略】



▶今村 莉緒
武蔵野小学校 6年

▶日野 莉央奈
羽村第一中学校 2年

※詳しくは、「羽村・瑞穂地区学校給食センター公式サイト」(<http://www.kyushoku.or.jp>)をご覧ください。

【問合せ】羽村・瑞穂地区学校給食センター
給食課管理給食係 ☎554-2084

令和5年度

羽村市教育委員会表彰候補者の 推薦をお願いします

教育委員会では、羽村市の教育、学術、文化、技芸、スポーツなどの振興に貢献し、その功績が顕著な個人又は団体を表彰します。

◆表彰の対象となる期間

令和5年1月1日～令和5年12月31日

児童・生徒の表彰

- クラブ活動、部活動又はその他の活動において、関東大会レベル以上の競技会、東京都レベル以上のコンクール若しくはそれに準ずるものに出場又は出品し、著しい成績を上げたもの
- 児童・生徒などの模範となる活動を行い、その功績が顕著であるもの

教職員の表彰

- 学校教育の振興、発展に寄与し、特にその功績が顕著であるもの
- 部活動又はボランティア活動などにおいて児童・生徒の指導に著しい成果を上げたもの

教育功労者などの表彰

- 委員会が委嘱または任命した各種委員で、満10年以上その職にあつたもの
 - 各種教育団体の役員として満12年以上その職にあつたもの
 - 教育、学術、文化、技芸、スポーツなどの活動において市民の模範となる活動を行ったもの
- 推薦の締切 1月26日(金)まで
※推薦方法など、詳しくは問い合わせください。

【問合せ】生涯学習総務課総務係（内線354）

教育随想

伸びる条件

皆さんは、人が「伸びる条件」について三つ示してほしいと言われたら、どのようなことを挙げますか。「伸びる」とは、「力が付き、向上すること」です。以下、私なりの考えを述べます。

第一は、「素直」であること。

素直な人は、物事をまず受け止め、言い訳をしません。自分の置かれた状況を踏まえ、アドバイスを蔑ろにすることなく、自身を伸ばす活路を見いだします。

第二は、「誠実」であること。

「誠実」とは、真面目で正直なこと。今日の若い世代に、真面目を「ダサイ」と捉える風潮があるのは由々しきことです。真面目を前向きに受け止める生活を大切にすることが、自己を向上させ、自信につながるからです。

私は、人の「伸び」を根底で支えるのが「自分に対する誠実さ」であると考えています。自身の夢や目標に真摯に向き合い、状況に応じて計画を修正し、努力し続ける者の伸びしろは計り知れません。

第三は、「勤勉」であることです。

自身の夢や理想の実現に向けて折々に目標を掲げ、計画を立て、コツコツと努力を積み重ねること、「たゆまず、あせらず、おこたらず」の精神こそが、人を伸ばす原動力です。

この三つをもって自分自身を伸ばす、「しなやかで強い人材」を育てたいと考えています。



教育委員会教育長

俣田 文雄

特定非営利活動法人羽村市体育協会及び羽村市文化協会は、市や教育委員会と協働して、市のスポーツや文化を推進していくための団体です。

特定非営利活動法人

羽村市体育協会

TEL 555-1698

羽村市体育協会に

加盟しませんか

羽村市体育協会は、広く市民を対象として、スポーツ振興や健康体力づくり等に関する事業を行い、明るく健康的な社会の建設に寄与することを目的に活動しており、現在、20のスポーツ団体が加盟しています。

各加盟団体が相互に連携し、羽村市が主催するスポーツ事業に協力するなど、市民スポーツの振興に重要な役割を担っています。

また、加盟団体は、東京都や市町村主催の大会への参加や優先的に大会等の会場確保ができるなどの利点があります。

興味がある団体の皆さんは、左記まで連絡してください。お待ちしております。

入会金 10,000円

会費 15,000円/年

入会方法 申請書の提出

問合せ NPO法人羽村市体育協会

電話 555-1698

FAX 555-1699

メールアドレス

talkyou@herb.ocn.ne.jp

羽村市文化協会

TEL 579-2772

「伝統文化交流事業

in ゆとろぎ」

「ゆとろぎでお正月を遊ぼう！
新年にふさわしい伝統文化・邦楽を生でお楽しみください」

日時 1月7日(日)午前11時～午後2時

会場 ゆとろぎ1階ホワイエ、交流ひろば等

内容 書初め、初生け、初釜、コマ回し・羽根つき、チャリティ

陶芸販売、ふれあいカフェ

主催 羽村市教育委員会

協力 羽村市文化協会

「第98回 ゆとろぎ邦楽サロン

コンサート(初春・邦楽のしらべ)」

日時 1月7日(日)正午～午後1時

会場 ゆとろぎホワイエ

出演 箏・尺八/羽村三曲会

詩吟/詩吟サークル西吟会

(書道吟/書・田村好)

南京玉すだれ/南京玉すだれ

仙の会

かっぱれ/羽村かっぱれさくら会

「第3回 ゆとろぎ利用者交流会」

ゆとろぎを利用して文化活動をしている団体の悩みや情報交換をして、羽村の文化サークルの拡大、循環型生涯学習を図る事を目的として交流会を開催します。(アトラクション企画あり)

日時 1月27日(土)午後1時30分～午後3時30分

場所 ゆとろぎ講座室1

主催 羽村市文化協会

共催 羽村市教育委員会

「第4回 みぢかな一歩展」

ニット・ハワイアンキルト・俳句・絵手紙・生け花・木工など、小作品

日時 3月28日(木)～31日(日)午前10時～午後4時(初日は午後1時～最終日は午後3時まで)

会場 ゆとろぎ展示室 ほか

「初めの一歩体験教室」

詩吟、合唱、ニット、玉すだれ、フラダンス、草笛、楽器、絵手紙 他

日時 3月30日(土)午前10時～午後4時

会場 ゆとろぎ創作室1ほか

※各体験時間、会場等の詳細は、「はむらの教育3月1日号」でお知らせします。

主催 羽村市文化協会

後援 羽村市教育委員会



INFORMATION

羽村市役所 (代表) Tel 555-1111

プリモホールゆとろぎ Tel 570-0707
 プリモライブラリーはむら(図書館) Tel 554-2280
 郷土博物館 Tel 558-2561
 S&Dスポーツアリーナ羽村 (スポーツセンター) Tel 555-0033
 S&Dスイミングプラザ羽村 (スイミングセンター) Tel 579-3210
 弓道場 Tel 555-9255

羽村東小学校 Tel 554-5663
 羽村西小学校 Tel 554-2034
 富士見小学校 Tel 554-6449
 栄小学校 Tel 554-2024
 松林小学校 Tel 554-7800
 小作台小学校 Tel 554-1431

武蔵野小学校 Tel 555-6904
 羽村第一中学校 Tel 554-2012
 羽村第二中学校 Tel 554-2041
 羽村第三中学校 Tel 555-5131
 教育相談室 Tel 554-1223
 適応指導教室 Tel 554-1331
 ハーモニースクールはむら